学校番号	３００４

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	Vivid English Communication I Listening Pilot Level 1

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

外国語の学習は学問ではない。楽器演奏やスポーツで「心」と「技」を磨くことと同じであるのだと理解してほしい。言語は、「読む」「書く」「聞く」「話す」という４つのすべての領域でその言語にできるだけ多く触れて慣れることにより「理解→習熟→習得」していくのだが、これからの学習の中で特に重きを置いてほしいのが、「習熟」というトレーニングの過程である。学習活動に積極的に参加し、完全な理解に至っていなくても、真似をしながらその言葉を「使ってみる」という姿勢が大切だ。

また、外国語学習の根底にあるのはその学習者の「母語の能力」であることも忘れずに。読書に親しみ、日々美しい言葉遣いをすることを心掛け、言葉に敏感な脳を育てよう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

①話すこと		②書くこと		③聞くこと		④読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
ごく身近なことを相手に質問したり、質問されたことに対して適切に応答したりできる。	・３０秒スピーチ	数文程度の簡単な自己紹介文を作成することができる。	・定期考査 ・例文暗唱小テスト ・ＧＴＥＣ	人やものについての説明を、簡単な語句を用いて話してもらえば理解することができる。	・リスニング小テスト ・ＧＴＥＣ	自身や家族についてなど、ごく身近な内容であれば辞書を用いずに読み、内容を理解することができる	・定期考査 ・ＧＴＥＣ ・暗誦大会

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	たどたどしい表現、あるいは間違いだらけの拙い単語一語の表現であっても、自分の言いたいことを伝えようとしているか、相手の話を聞き取ろうとしているかを、観察することにより評価する。	グループ活動の中で考えを文字あるいは音声にして説明する、あるいは15～30秒ほどのスピーチをさせ、自身の意見、その理由、具体例等が述べられているかを、発表の様子を観察し、原稿内容をチェックすることによって評価する。	習った語句や文法の知識を活用しながら読む練習を積むと同時に、予備知識なしで内容を類推しながら初見の英文を読み解けるかどうかを、提出させたワークシートを点検し、評価する。	ネット上の情報を活用し、教科書の各課のテーマを広げて学習させる。その際、事実についての確認のみに留まるのではなく、各自が「どのような」感想や意見を持ち、「なぜ」そのように考えるのかまで掘り下げられているかを点検し、評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (14 時間)	You Can Do Something for the Olympics オリンピックのために何ができるかという内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		単文であっても、文の主語と動詞を意識しながら述べる。	グループ内で、行ってみたいボランティア活動を各自が１つ挙げ、その特徴について自身の言葉で簡単な紹介をする。	単文であっても、文の主語と動詞を意識しながら述べている。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		オリンピックの歴史や2020 年に開催される東京オリンピックについて読んだり、聞いたりした内容を理解する。	・自分が行ってみたいボランティア活動について文を書く。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	オリンピックの歴史や2020 年に開催される東京オリンピックについて読んだり、聞いたりした内容を理解している。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在形、過去形、助動詞（can, may, must)、未来表現の基本的な用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Exercises の問題を解く。	現在形、過去形、助動詞(can ,may ,must)、未来表現の基本的な用法を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト
Lesson 2 (14 時間)	Stories behind Names 名前にまつわる興味深い内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		グループ内の話し合いで、各自が出した選択肢の中からベスト１を選び、その結果と理由について全体に向けて簡単な英語で発表する。	グループ内で名前の漢字の意味を各自が説明し、その中から「興味深い」という観点からベスト１を選びその内容を理由とともに全体に向けて発表する。	グループ内の話し合いで、各自が出した選択肢の中からベスト１を選び、その結果と理由について全体に向けて簡単な英語で発表している。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		名前に込められた意味や名字が使われ始めた理由についての内容を理解する。	・自分の名前の漢字の意味を調べ、まとめる。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	名前に込められた意味や名字が使われ始めた理由についての内容を理解している。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在進行形、過去進行形、不定詞の３用法、S+V+O(＝that 節)の基本的な用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Exercises の問題を解く。	現在進行形、過去進行形、不定詞の３用法、S+V+O(＝that 節)の基本的な用法を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (8 時間)	Look Cool on Your Streets 世界中の人びとが注目している日本のストリートファッションの内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		意見・感想を述べる際、必ず理由を添える。	どのようなファッションが好きか意見交換し、グループで話し合い、ワークシートに結論をまとめる。	意見・感想を述べる際、必ず理由を添えている。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		日本のファッションとそれに注目し、世界中に広めている人たちについての内容を理解する。	（本単元では設定しない。）	日本のファッションとそれに注目し、世界中に広めている人たちについての内容を理解している。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		動名詞、現在完了形、受動態の基本的な用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Exercises の問題を解く。	動名詞、現在完了形、受動態の基本的な用法を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト
Lesson 4 (8 時間)	Our Action Can Make Electricity よりよい未来に向けて、新しい発電方法を考える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		方法について、具体例を挙げて述べる。	どのような新しい発電方法があるかグループで話し合い、発表する。	方法について、具体例を挙げて述べている。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		環境にやさしい新しい発電方法や自分たちで考えた発電方法について読んだり、聞いたりした内容を理解する。	・どのような新しい発電方法があるのか簡潔にまとめる。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	環境にやさしい新しい発電方法や自分たちで考えた発電方法について読んだり、聞いたりした内容を理解している。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		比較、S+V+O+to 不定詞、疑問詞＋to 不定詞の基本的な用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Exercises の問題を解く。	比較、S+V+O+to 不定詞、疑問詞＋to 不定詞の基本的な用法を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (8 時間)	Laughter Is the Best Medicine 笑うことが健康に良い内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明する。	笑いがもたらす効果を他者に説明する文を作成する。その説明メモを手元に持ちながら、相手の目を見て伝える。	メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明している。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		笑うことが人に与える影響や自分にとって笑いとは何かについて考える。	・笑いがもたらす効果について文を書く。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	笑うことが人に与える影響や自分にとって笑いとは何かについて考えている。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在分詞、過去分詞、関係代名詞（主格）の基本的な用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Exercises の問題を解く。	現在分詞、過去分詞、関係代名詞（主格）の基本的な用法を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト
Lesson 6 (8 時間)	Take a Chance on You アンジェラ・アキさんが夢を実現させるまでについての内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明する。	未来の自分に宛てた手紙を書く。そして要点だけをまとめたメモを手元に持ちながら、相手の目を見て伝える。	メモした内容を読んで伝えるのではなく、アイコンタクトを取りながら、要点を落とさずに説明している。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		アンジェラ・アキさんの「手紙」に込められた意味や彼女の夢を実現させるまでの経緯について読んだり、聞いたりして理解する。	・未来の自分に宛てた手紙を書く。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	アンジェラ・アキさんの「手紙」に込められた意味や彼女の夢を実現させるまでの経緯について読んだり、聞いたりして理解している。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞（目的格）、It is...(for A) to~構文、過去完了形、関係代名詞 what の基本的な用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Exercises の問題を解く。	関係代名詞（目的格）、It is...(for A) to~構文、過去完了形、関係代名詞 what の基本的な用法を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (8時間)	Japanese Dishes from Abroad フード・マイルと通じて食に関する問題について考える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		身の回りにある食べ物について、内容の要点を示す語句や文を用いて表現する。	自分の身の回りにある食べ物の問題点を確認し、その解決策について案を出し合って発表する。	身の回りにある食べ物について、内容の要点を示す語句や文を用いて表現している。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		フード・マイル運動から見える問題についての内容を読んだり、聞いたりして理解する。	・自分の身の回りにある食べ物の問題点をまとめる。 ・他者の発表を聞いて、その内容を理解する。	フード・マイル運動から見える問題についての内容を読んだり、聞いたりして理解している。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		S+V(=be 動詞)+C(=that 節、現在完了進行形、S+V+O(=疑問詞)、It is +形容詞+that 節の基本的な用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Exercises の問題を解く。	S+V(=be 動詞)+C(=that 節、現在完了進行形、S+V+O(=疑問詞)、It is +形容詞+that 節の基本的な用法を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト
Lesson 8 (8時間)	The Sphinx in Danger 危機にあるスフィンクスが私たちに伝えようとしていることについて考える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		テキストで学習した表現等も活用しながら、間違いを恐れず、積極的に自身の考えや感想を述べる。	発言（説明）内容メモをしたのち、棒読みするのではなく、相手の目を見て話す。	発表において、正しい発音や抑揚を意識しながら大きな声で発話できる。理解できない内容は聞き返しをしながら会話を続けている。	・言語活動の観察 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語表現の能力」			
		塩害が私たちの生活に与える影響を学び、その要点のみを簡潔に書く。	読んだ内容を簡単な表現を用いて要約する。その際、接続詞や副詞を適切に用いて書く。	塩害が私たちの生活に与える影響を学び、その要点のみを簡潔に書いている。	・発表の内容 ・ワークシートの取り組み内容
		「外国語理解の能力」			
		スフィンクスに現在起きている問題から、塩害が与える影響についての内容を読んだり、聞いたりして理解する。	（本単元では設定しない。）	スフィンクスに現在起きている問題から、塩害が与える影響についての内容を読んだり、聞いたりして理解している。	・定期テスト ・小テスト ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係副詞、S+V+O+O(=that 節)、S+V+O+O(=疑問詞節)の基本的な用法を理解する。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。 ・Exercises の問題を解く。	関係副詞、S+V+O+O(=that 節)、S+V+O+O(=疑問詞節)の基本的な用法を理解している。	・ワークシートの取り組み内容 ・定期テスト